

令和2年5月臨時教育委員会会議録

鳴門市教育委員会5月臨時教育委員会は、5月1日招集告示。

5月7日15時30分、市分庁舎教育委員会会議室で開会。

同日16時20分閉会した。

・出席者

教育長 安田教育長

委員 甲斐委員 加藤委員 濱川委員 川上委員

事務局職員 大林教育次長 笠原教育総務課長 中野教育総務課副課長

その他職員 並木学校教育課長 三好生涯学習人権課長

・傍聴者

1名

・会議は、教育長が議事を進行した。

・議事の内容は次のとおりである。

議案第28号 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について

議案第29号 令和2年度教育委員会所管に係る一般会計補正予算（第1号）

（案）について

・教育長は、15時30分、5月臨時教育委員会の開会を宣した。

・教育長は、会議録の朗読を事務局に求めた。

中野教育総務課副課長は、4月定例教育委員会の会議録を朗読した。

・教育長は、会議録の承認について諮り、全委員異議なく承認した。

・教育長は、議案第28号 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について、事務局に説明を求めた。

並木学校教育課長は、新型インフルエンザ等対策特別措置法第32条に基づく「緊急事態宣言」の期間が令和2年5月31日までに延長されたことに伴い、徳島県教育委員会の方針等を踏まえ、本市の対応に関して小・中学校の臨時休業期間の延長や、小学校における「臨時預かり」の内容拡充、公立幼稚園の臨時休園および一時預かり事業の実

施などについて、説明した。

濱川委員は、現在の状況から、連休明けということもあり、公立幼稚園の臨時休園もいたしかたないと述べた。

川上委員は、休業期間中の児童・生徒の健康観察や、学習の状況・成果の把握等は、各校でどのような方法で行うのか、質問した。

加藤委員は、学校休業中の各家庭の状況確認等のための文書配布について、大規模な学校であれば郵送代も高額となり、こうした想定外の費用についての学校への支援はあるのか、質問した。

大林教育次長は、児童・生徒の健康観察等については、文科省から2週間に1回は確認するようにと指示がでており、他者との接触機会を少なくするために電話やメールという手段を含め、各学校で考える方法で各家庭と連絡を密に行う旨、また、郵送代については教育委員会事務局から支援していく旨、説明した。

甲斐委員は、今後更に臨時休業が継続するようなことがあった場合に、臨時休業中の家庭学習について、何か鳴門市独自の施策を検討しているか、質問した。

安田教育長は、本市では、毎週登校日を設け、その度に課題を配布し、それを確認するということを基本としている。今後、文科省が定める教育課程を実施するためには、インターネットについても、その弊害について十分理解した上で、利用していく必要があると考えている旨、説明した。

- 教育長は、議案第28号について諮り、協議の結果、全委員異議なく承認した。
- 教育長は、議案第29号 令和2年度教育委員会所管に係る一般会計補正予算(第1号)(案) について、事務局に説明を求めた。

笠原教育総務課長は、5月12日開会予定の令和2年市議会第1回臨時会に提出する教育委員会の所管に係る補正予算(案)について、説明した。

- 教育長は、議案第29号について諮り、協議の結果、全委員異議なく承認した。
- 教育長は、16時20分、閉会を宣した。

その他の事項は次のとおりである。

安田教育長は、5月定例教育委員会を、5月14日16時から開催することを確認した。